



Webゼミ  
multidevice

併催!

\*\*\*\*\*  
《実務解説》

# 連結納税の税効果会計

～連結納税における『例示区分とスケジューリングによる繰延税金資産の回収可能額の検討実務』、  
『住民税及び事業税の回収可能額の検討実務』、『連結子法人の加入と離脱の実務』、  
『連結財務諸表における回収可能額の見直し実務』など様々な論点と場面について解説～  
\*\*\*\*\*

- 開催日時 2016年8月10日(水) 13:30～17:30(開場13:00)
- 開催場所 弊社セミナールーム(東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング 5F)  
[会場URL] [https://p-support.pronexus.co.jp/home/files/html/map/map\\_tokyo.html](https://p-support.pronexus.co.jp/home/files/html/map/map_tokyo.html)  
(車椅子でのご来場順路も掲載しております。)
- Webゼミ 視聴期間:8月18日(木)10:00～9月20日(火)17:00(再生時間:約4時間)  
※期間内にご視聴くださいますようお願いいたします。(視聴期間の延長には応じかねますので、予めご了承ください。)  
※Webゼミはマルチデバイス(PC、Android、iPhone、iPad)での受講が可能です!!
- 講師 足立 好幸氏:公認会計士・税理士/トラストFAS株式会社 代表取締役
- 受講対象者 経理財務部門の連結納税の担当者・責任者  
(単体納税、税効果会計の基本を理解されている方を対象にしています。)
- プログラム(電卓を使用します。)

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"><li>1. 税効果会計に係る連結納税制度<ul style="list-style-type: none"><li>(1) 連結納税制度とは</li><li>(2) 連結納税特有の取扱い</li><li>(3) 地方税の取扱い</li></ul></li><li>2. 繰延税金資産及び繰延税金負債の計算方法<ul style="list-style-type: none"><li>(1) 連結納税会社の税効果会計(個別財務諸表)<ul style="list-style-type: none"><li>①将来減算一時差異等の集計方法</li><li>②連結納税特有の取扱いに伴う一時差異等の取扱い</li><li>③実効税率</li></ul></li><li>(2) 連結納税主体の税効果会計(連結財務諸表)</li></ul></li><li>3. 連結納税の税金計算の仕組み(ケーススタディ)</li><li>4. 連結納税の繰延税金資産の回収可能性<ul style="list-style-type: none"><li>(1) 連結納税における回収可能性の基本的考え方</li><li>(2) 繰延税金資産の回収可能額の計算手順(ケーススタディ)<ul style="list-style-type: none"><li>[手順Ⅰ] 例示区分の決定</li><li>[手順Ⅱ] スケジューリングによる回収可能額の計算</li><li>[手順Ⅲ] 例示区分による最終的な回収可能額の決定</li></ul></li></ul></li></ul> | <ul style="list-style-type: none"><li>(3) 純資産の部に直接計上される将来減算一時差異の回収可能性の取扱い</li><li>5. 連結財務諸表における回収可能額の見直し<ul style="list-style-type: none"><li>(1) 連結財務諸表における繰延税金資産の回収可能性の基本的考え方</li><li>(2) 例示区分の見直し(ケーススタディ)</li><li>(3) スケジューリングによる回収可能額の見直し(ケーススタディ)</li><li>(4) 実際の連結財務諸表における回収可能額の見直し実務</li></ul></li><li>6. 実務で直面する個別論点のポイント</li><li>7. 『連結子法人の加入と離脱』の税効果会計<ul style="list-style-type: none"><li>(1) 加入時の税務上の取扱い</li><li>(2) 離脱時の税務上の取扱い</li></ul></li></ul> |
|--|--|

■ セミナーの趣旨

連結納税制度を採用している企業グループの税効果会計では、グループ全体の例示区分を考慮して連結納税会社及び連結納税主体の例示区分を決定する必要があり、スケジューリングについても自社の課税所得だけでなく、他社の課税所得を含めて回収可能額を計算する必要があります。また、損益通算や繰越欠損金の切り捨て等の取扱いのある法人税と単体納税と同じ取扱いとなる住民税及び事業税では、回収可能額の計算方法が異なるため、税種類ごとに回収可能額の計算を行うこととなります。さらに、新たな連結子法人が連結納税へ加入する場合や既存の連結子法人が連結納税から離脱する場合は、連結納税グループの例示区分やスケジューリングへ影響が生じるため、繰延税金資産の回収可能性の見直しが必要となります。なお、連結財務諸表では連結納税グループの例示区分やスケジューリングを見直すことにより、個別財務諸表で計上された繰延税金資産の回収可能額の見直しを行う必要があります。

このように連結納税を採用している場合の繰延税金資産の計算方法は、単体納税と比較してより複雑なものとなっています。本講座では、税効果会計に係る連結納税制度の取扱いと単体納税の税効果会計との違いを含めて、連結納税の税効果会計の実務を幅広く学べる講座となっています。是非この機会にご受講下さい。

(裏面へ続く)

(セミナーのポイント)

- ① 高度に専門的な連結納税の税効果会計の基本的な理論と実務を半日で簡単に分かりやすく解説するセミナーです。
- ② 連結納税における繰延税金資産の回収可能性の検討実務について、例示区分及びスケジューリング、住民税及び事業税を含めたケーススタディにより実務に即して解説します。
- ③ 連結財務諸表における繰延税金資産の回収可能性の見直しの実務について、例示区分及びスケジューリングを含めたケーススタディにより実務に即して解説します。
- ④ 連結納税に加入又は連結納税から離脱した場合の例示区分及びスケジューリングを含めた繰延税金資産の回収可能性の見直しをケーススタディにより実務に即して解説します。

■ 講師プロフィール

足立 好幸 氏：公認会計士・税理士／トラストFAS株式会社 代表取締役

大手監査法人にて監査・上場支援等に従事した後、税理士法人トラストの設立に参画する。トラストでは、「企業価値向上のための税務」を主業務として上場企業グループに専門・特化。近年では、上場企業グループの「M&A」「事業再編」「連結納税」に多く関与している。著書に、『連結納税の税効果会計』（中央経済社）、『連結納税申告書の作り方』（中央経済社）、『連結納税の組織再編』（中央経済社）、『連結納税導入プロジェクト』（中央経済社）、『M&A・組織再編のスキーム選択』（清文社）、『グループ法人税制Q&A』（清文社）、『連結納税採用の有利・不利とシミュレーション』（清文社）など多数。

■ 受講料（1名様分）

- ・一般 28,080 円（本体価格 26,000 円）
- ・ディスクロージャー実務研究会会員 20,520 円（本体価格 19,000 円）

■ 定員 15名 ※定員になり次第、申込みを締め切らせていただきます。（最少催行人員5名）

■ ご持参いただくもの 電卓、筆記用具

■ お申込み方法・お支払い方法・ご注意等（Web サイトまたは FAX でお申込みいただけます。）

- 受講票につきましては、開催日 3 日前までにメールでお送りいたします。
- セミナー当日は受講票メールをプリント出力の上、受付にご提出ください。  
※受講料ご入金未済の受講票をお持ちのお客様は、開催日までにお振込みを済ませ、開催日当日受講票に振込金受取書の写しを添付してお持ちください。
- 受講料は、東京会場：8月2日（火）、Web ゼミ：8月15日（月）までに、「申込確認メール」に記載にされている指定銀行口座にお振込みください。  
なお、開催前日の 17 時までにはキャンセルの連絡がない場合は、お振込みいただいた受講料のご返金はいたしかねますのでご了承ください。代理の方のご参加もお受けいたしますので、是非ご参加ください。  
※お振込み手数料につきましては、お客様ご負担でお願いいたします。 ※領収書の発行はいたしかねますのでご了承ください。
- 反社会的勢力と判明した場合には、セミナーへのご参加をお断りいたします。
- 講義内容・趣旨等を考慮のうえ、講師と同業の方などセミナーへのご参加をご遠慮いただく場合がございます。
- 大地震発生等の諸事情により、セミナーを中止・延期する場合がございますので予めご了承ください。

■ Web ゼミのご案内

- Web ゼミの詳細につきましては以下の URL をご参照ください。なお、Web ゼミはセキュリティの設定や、動作環境によっては受講できないことがあります。お申し込みの前に下記サイトにてサンプル動画をお試ください。  
[https://p-support.pronexus.co.jp/home/files/html/websemi\\_info.html](https://p-support.pronexus.co.jp/home/files/html/websemi_info.html)
- アクセスいただくインターネットの URL は、受講料お振込み確認後、セミナー開催時までにメールにてご案内いたします。（お振込みが確認できないときは、お申込みを取り消させていただくこともございますので、予めご了承ください。）
- 本セミナーで使用する資料につきましては、別途ご案内する Web ゼミサイトからダウンロードしていただけますようお願いいたします。

お申込み方法

※以下のボタンからお申し込み。

※インターネット検索はこちら。

会場お申込み

Web ゼミお申込み

プロネクサス 2773

検索

FAX でのお申込

申 込 書

- 下記「個人情報の取り扱いについて」に同意いただき、受講申込書にご記入のうえお申込みください。

【個人情報の取り扱いについて】

お預かりする個人情報は、本セミナーに関する事務処理、及びお客様へのサービスの一環として、弊社が取り扱う商品、サービス情報やセミナー情報等についてご案内することを目的として収集し、それ以外に利用することはありません。また、頂いた個人情報を第三者に提供することはありません。その他の当社個人情報取扱い方針につきましては、<http://www.pronexus.co.jp/privacy.html> をご覧ください。

- 受講料のお振込口座につきましては、お申込み受付後、確認メールにてご案内いたします。

受講申込書（FAX 用）※申込書にご記入のうえ FAX03-5777-3160 へ 平成 年 月 日

連結納税の税効果会計			ご希望のセミナーを○印で囲んでください。 東京会場（8/10）・Web ゼミ（8/18～）	
ふりがな			TEL	
貴社名			FAX	
ご芳名（ふりがな）	部課名	役職名	メールアドレス（ハッキリご記入をお願いします。）	
			@	

※ 講義の録音・録画並びに PC 利用はご遠慮いただいております。ご理解、ご協力をお願いいたします。  
※ 上記の内容は、変更になることもございます。予めご了承いただきますようお願いいたします。

■ お問い合わせ先 株式会社プロネクサス セミナー会員事業部 TEL：03 - 5777 - 3110